



あふれる元気 輝く笑顔
保育所の子ども達がディサービスを訪問

4月カレンダー(予定)

日	曜	主 な 行 事
1	月	安全点検、お弁当の日(保育所)・学年始休業日～4/7 ふれあいの郷温泉休館日
2	火	入所式、保護者会総会(保育所)
3	水	安全指導(保育所)
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	入学式、着任式、第1学期始業式(小中学校)・在園児登園日(幼稚園) 無料法律相談所開設(福祉センター) ふれあいの郷温泉休館日
9	火	入園式(幼稚園)・身体測定(保育所ひよこ、吉子川4, 6年、中学校) 方部子ども会(滑津)・校外子ども会(吉子川)
10	水	3歳児健診(保健センター)・身体測定(保育所あひる、滑津、吉子川3, 5年)
11	木	身体測定(保育所すずめ、滑津、吉子川1, 2年)・内科検診(中学校3年) 交通安全教室(吉子川)
12	金	身体測定(保育所べんぎん、滑津)・心電図検査(吉子川1, 4, 6年)
13	土	
14	日	
15	月	聴力検査(滑津)・歯科クリニック(保健センター) ふれあいの郷温泉休館日
16	火	身体測定(幼稚園年少)・修学旅行～18日(中学校)・委員会活動(滑津)・知能検査1, 4, 6年(吉子川)
17	水	身体測定(幼稚園年中)・内科検診(保育所、中学校1年)・小教研総会、研修会(小学校)
18	木	身体測定(幼稚園年長)・歯科検診(保育所)・1年生を迎える会(吉子川)
19	金	父母と教師の会総会、保育参観(幼稚園)・授業参観、PTA(小学校) 学年懇談会、お弁当の日(滑津)・体文総会(吉子川)
20	土	
21	日	消防協会白河支部春季連合検閲(白河市表郷)
22	月	心電図検査、全校集会(滑津)・歯科検診(吉子川1, 2, 3年)・避難訓練(中学校) ふれあいの郷温泉休館日
23	火	避難訓練(保育所)・児童会総会、視力検査(滑津)
24	水	誕生会(幼稚園)・全国学力、学習状況調査(小学校6年、中学校3年) 視力検査、歯科検診3, 4年(滑津)・内科検診(中学校2年)
25	木	避難訓練、歯科検診1, 2年(滑津)・耳鼻科検診(中学校1年)
26	金	1歳6ヶ月児健診(保健センター)・布団返し日、保護者役員会(保育所)・安全指導(幼稚園) 授業参観、PTA体文総会、学年保護者会(中学校) なかよしハイキング、お弁当の日、友の泉班活動(滑津)・避難訓練(吉子川)
27	土	
28	日	全村一斉クリーンアップ事業
29	月	昭和の日 クリーンアップ事業予備日
30	火	避難訓練予備日、歯科検診4, 5, 6年、児童会総会(吉子川)・歯科検診5, 6年(滑津)・家庭訪問(中学校)

5月カレンダー(予定・7日分)

1	水	安全点検(保育所、幼稚園、小学校)・安全指導(保育所) クラブ活動、交通指導(滑津)・内科検診(吉子川1, 2, 3年)
2	木	
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	こどもの日
6	月	振替休日
7	火	

こんにちは!
すくすく成長中です



キョウスケ
水野谷 恭 佑 くん

生まれた日 平成24年3月15日
住 所 中島村大字滑津字元村
お父さん 貴 志 さん(タカシ)
お母さん 千 春 さん(チハル)
一 言 『清く、正しく、たくましく!』
(両親より♡)

戸籍の窓口 2月受付

●お誕生おめでとうございます
氏 名 保護者 住所
金 森 蓮 拓美 浦原 1
井上 采音 喬博 原 中

♡ご結婚おめでとう
(今月はありません)

◆お悔み申し上げます

氏 名 年 齢 住所
緑 川 ミヨ 88歳 横 町
齋 藤 忠 91歳 二子塚 1
芳 賀 利子 84歳 浦原ニュータウン
野 木 シゲ子 74歳 八幡前

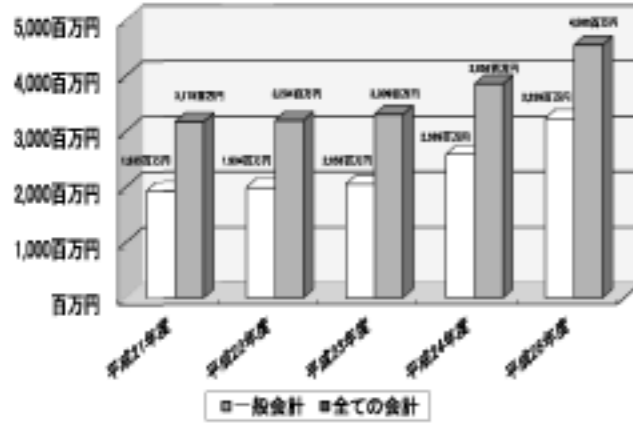
※「誕生」・「結婚」・「お悔み」について広報への掲載を希望されない場合は、窓口への届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

—3月1日現在—		(先月比)
人 口	5,202	(-7)
男	2,580	(-1)
女	2,622	(-6)
世帯数	1,470	(+3)

予算額の推移

(単位：百万円)



村民一人あたりでは

平成25年度の村税予算額は403,997千円となりました。

これを村民一人あたりの負担額としてみますと77,468円となり、

その税目別の負担額は下記のとおりです。

(村民1人が負担する税金)

77,468円

(村民1人に使われるお金)

621,178円

村民税	27,842円
固定資産税	41,428円
たばこ税	4,180円
軽自動車税	2,342円

衛生費	168,560円
民生費	121,007円
総務費	77,411円
教育費	60,344円
農林水産業費	54,533円
公債費	42,126円
消防費	40,751円
土木費	32,128円
議会費	10,432円
災害復旧費	7,655円
商工費	3,622円
その他	2,608円

会計別予算額

(単位：千円)

区分	平成25年度 当初予算	平成24年度 当初予算	増減率
一 般 会 計	3,239,442	2,589,020	25.1
国民健康保険特別会計	540,715	562,222	△ 3.6
簡易水道特別会計	148,429	133,628	11.1
土地造成特別会計	45,603	45,803	△ 0.4
農業集排水処理事業特別会計	250,278	222,651	12.4
墓地特別会計	3,380	2,988	13.1
介護保険特別会計	298,270	287,973	11.3
後援高齢者医療特別会計	33,915	31,909	6.3
合 計	4,500,032	3,856,194	18.3

主要施策

(単位：千円)

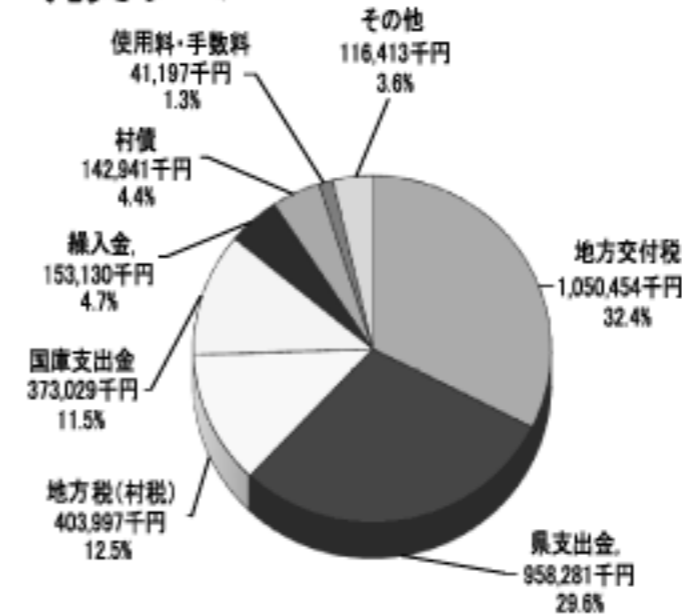
事業の名称	金額
議会費	10,584
議員共済会負担金	10,584
総務費	58,575
太陽光発電設備工事	42,500
中島村管内図・村政要覧作成委託	16,075
民生費	141,105
児童手当	102,140
後期高齢者医療給付費負担金	38,965
衛生費	87,200
衛生処理組合負担金(ごみ・し尿)	55,931
各種検診・予防接種等経費	31,269
労働費	2,024
緊急雇用創出事業	2,024
農林水産業費	12,200
ため池等整備事業負担金	6,300
農道改良調査測量設計委託	5,900
商工費	5,100
商工会助成	5,100
土木費	90,409
滑津川原田線改良工事	65,110
狭あい道路整備工事(平名塚 他)	25,299
消防費	141,978
デジタル対応個別受信機設置	71,480
広域圏負担金(常備消防経常経費)	70,498
教育費	38,399
小中学校施設維持修繕工事(3校)	14,305
給食調理業務委託(給食センター)	13,783
放課後子どもプランに要する経費	10,311
災害復旧費	33,013
村内道路災害復旧事業	33,013
震災復興経費	20,274
復興祭補助金	7,000
災害廃棄物処理事業分担金	9,074
災害援護資金貸付	4,200
放射線・除染経費	713,631
被ばく線量測定委託	2,520
住宅等除染対策事業委託	641,922
改善センター除染事業委託	48,650
村内各地区公園除染事業委託	20,539

◎は新規事業

平成25年度一般会計当初予算

限られた財源のなかで「みんなが主役 笑顔あふれる 美しきなかじま」をめざし、だれもが安心していきいき暮らせる村づくりを推進していきます。

歳入

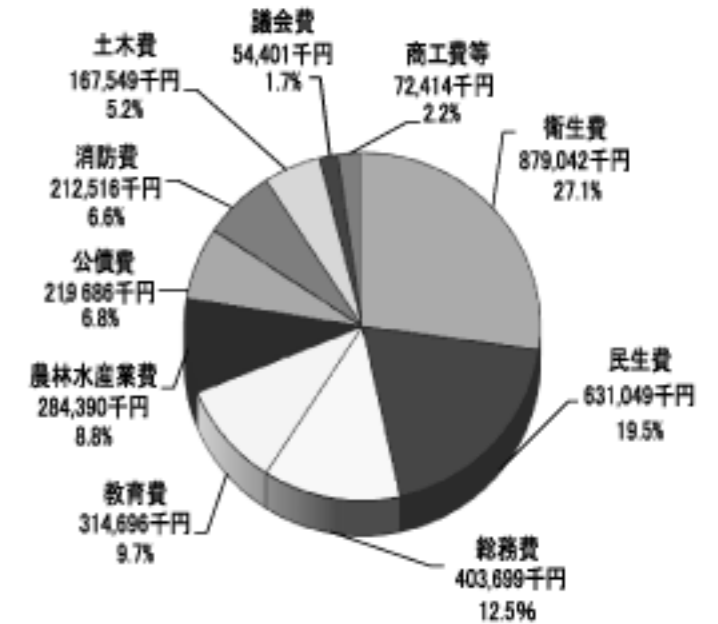


(歳入)

(単位：千円)

区 分	平成25年度 当初予算額	平成24年度 当初予算額	増減率
村 税	403,997	378,840	6.6
雑 入 金	373,029	185,651	100.9
使用料及び手数料	41,197	45,902	△ 10.3
そ の 他	42,463	40,328	5.3
小 計	860,686	650,721	32.3
地 方 交 付 税	1,050,454	1,116,907	△ 5.9
国 庫 支 出 金	1,111,411	585,718	89.8
村 債	142,941	161,700	△ 11.6
そ の 他	73,950	73,974	△ 0.0
小 計	2,378,756	1,938,299	22.7
合 計	3,239,442	2,589,020	25.1

歳出



(歳出)

(単位：千円)

区 分	平成25年度 当初予算額	平成24年度 当初予算額	増減率
義務的経費			
人件費	626,682	509,174	3.4
扶助費	225,903	208,630	8.3
公債費	219,686	233,580	△ 5.9
小 計	972,271	951,384	2.2
その他の経費			
物件費	1,191,761	618,778	92.6
補助等費	299,899	324,099	△ 7.5
繰出金	405,914	362,616	11.9
その他	24,181	20,872	15.9
小 計	1,921,755	1,326,365	44.9
投資的経費			
普通建設事業費	292,144	243,694	19.9
内払事業費	102,016	131,147	△ 22.2
災害復旧費	42,010	56,315	△ 25.4
小 計	334,154	300,009	11.4
予備費	11,262	11,262	0.0
合 計	3,239,442	2,589,020	25.1

基本目標

I 安全で安心して暮らせる村づくり

分野：防災・消防・防犯・交通

地震や水害などの災害に備えるとともに、交通安全や防犯意識の向上を図り、安全な生活環境を整え、誰もが安心して暮らせる村づくりを進めます。

II 村民総参加による村づくり

分野：住民参画・情報・行政改革・健全財政

村民のみなさまに必要な情報を提供するとともに、ワークショップ等の手法を活用して、役割分担をしながら村民一体となって課題を解決していく村づくりを進めます。

III 子どもを育み生涯学べる村づくり

分野：子育て・学校教育・生涯学習・スポーツ

子どもを育てやすい環境を整え、「共生」のための豊かな人間性と「自立」のための礎となる知識をつけるとともに、生涯にわたり学ぶことのできる村づくりを進めます。

IV 誰もがいきいきと生活できる村づくり

分野：保健衛生・福祉・保険医療・環境

誰もが健やかに暮らせる福祉サービスや医療の充実を図るとともに健康づくりに努め、高齢者や障がい者もいきいきと生活できる村づくりを進めます。

V 快適で住みよい村づくり

分野：土地利用・道路・公共交通・上下水道・公園・住宅

適正な土地利用を図るとともに、生活基盤の整備と維持管理に努め、快適で住みやすい村づくりを進めます。

VI 地域の活力を生かした村づくり

分野：農業・商工業・観光・地域資源

地域の活力を生かして、基幹産業の農業をはじめ商業、工業、観光が一体となった魅力ある産業を創出するための村づくりを進めます。

●第5次総合振興計画の概要版を村内全戸に配布する予定です。ぜひご覧ください。

昨年開催された行政座談会の様子



第5次総合振興計画を策定しました

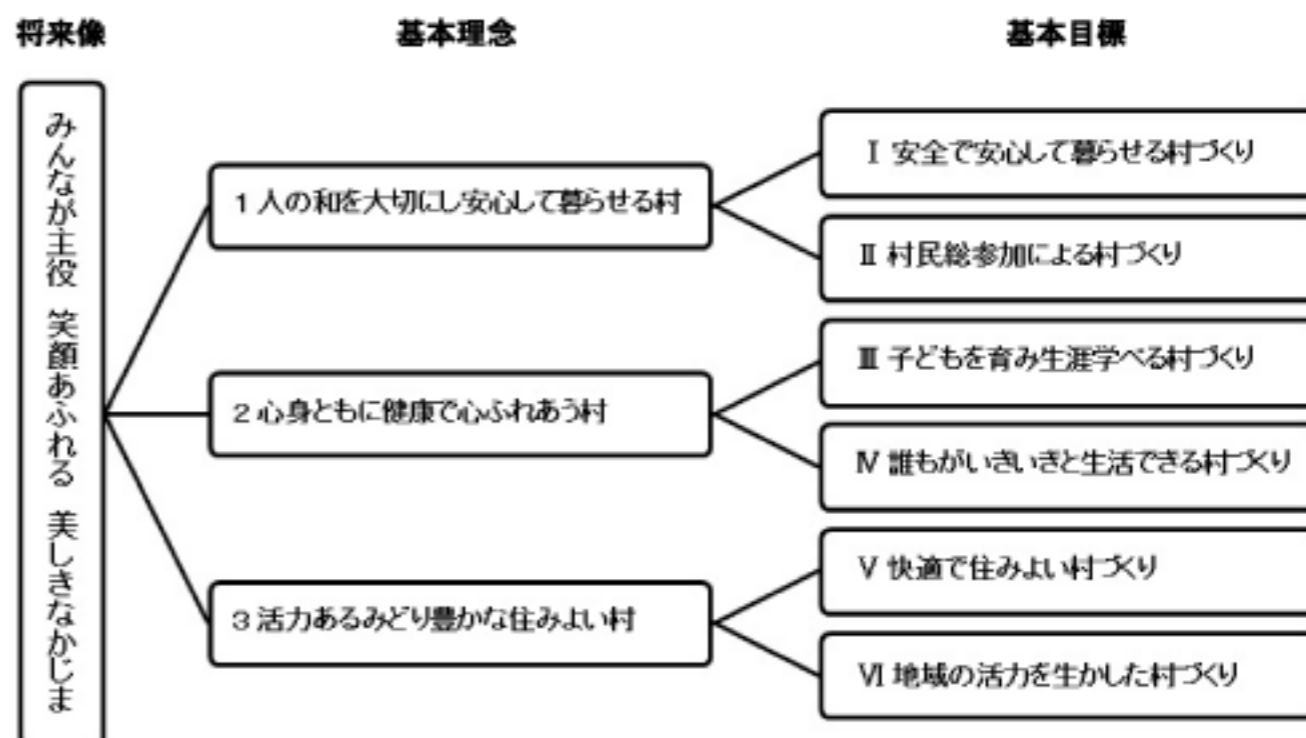
平成23年3月11日に発生した東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故は本村においても大きな被害をもたらし、道路・上下水道等の公共基盤の復旧はほぼ完了したものの、放射線被害、風評被害は今後乗り越えなければならない課題です。また、少子高齢化の進行により、労働人口の減少による税収の減少、福祉費の更なる増加が懸念されます。農業の後継者不足、就農者の高齢化、商工業の低迷、雇用不安などの課題もあります。

このような課題に計画的に取り組んでいくため、平成25年度を初年度に平成34年度までの10年間の計画期間とする「中島村第5次総合振興計画」を策定しました。計画の策定にあたり村民の声を取り入れるため、アンケート調査、ワークショップ、行政座談会などにご参加いただきました。これらにおいて寄せられたご意見は、村の将来像を描くうえでの参考とさせていただきます。

震災で失ったもの、そして気づいたものを忘れることなく「みんなが主役 笑顔あふれる 美しきなかじま」を将来像に、村民と行政が協働して次代に向けて魅力ある元気な村づくりを進めます。

中島村の将来像

「みんなが主役 笑顔あふれる 美しきなかじま」を村の将来像として掲げ、その下に3つの基本理念、6つの基本目標を定めました。この6つの基本目標に基づいて今後5年間に実施すべき施策を定めています。



第5次総合振興計画に基づく平成25年度事業一覧

I 安全で安心して暮らせる村づくり	事業の内容
防災体制の充実	デジタル対応個別受信機設置・全国瞬時警報システム設備整備工事・防犯灯の設置
交通安全対策	ガードレール設置等・交通安全防犯パレードによる啓蒙活動
II 村民総参加による村づくり	事業の内容
地域コミュニティの活性化	集落ワークショップ等実施の支援・行政区計画策定の支援
人材育成の推進	復興祭(村内外に村復興をアピール)・国際理解関連講演会の開催
行政情報の充実と推進	広報紙なかじま表紙のカラー化
III 子どもを育み生涯学べる村づくり	事業の内容
子育て支援の推進	子育て相談会・幼児教育の実施、子育てサークルの支援
子育て環境の充実	放課後子どもプランの検討
子育て家庭の負担軽減	第3子保育料の減免(保育所・幼稚園)・ひとり親家庭医療費の扶助
幼児教育の充実	施設の維持管理の委託によるメンテナンスの強化
学校施設の整備・充実	中学校の耐震化の実施・教材備品の整備充実
教育活動の充実	生涯学習の拠点となる中島村生涯学習センター輝ら里の充実
生涯学習活動の推進	文化的な教養を高め、文化・芸術に親しむ環境づくりを支援
スポーツ活動の推進	改善センター再整備計画の検討
IV 誰もがいきいきと生活できる村づくり	事業の内容
健康づくりの推進	被ばく線量測定の実施と結果の公表
放射線対策の推進	中島村除染計画に基づく、空間線量調査と除染の実施
高齢者福祉の充実	高齢者ふれあいサロンの充実
医療体制の充実	緊急医療機関支援(白河病院の医師確保)
ごみの減量とリサイクル	不法投棄対策の監視カメラの設置
環境対策	クリーンアップ事業の再開・家庭用太陽光発電システムの設置補助の実施
V 快適で住よい村づくり	事業の内容
土地利用	将来に向けた土地利用の計画を見直す
道路網の整備	集落内の交通環境の安全を図るための道路整備
地域交通体制の充実	村民の交通手段としてデマンド交通の利用促進を支援
上水道の安定供給	施設機器の計画的な更新
下水道施設の維持管理	施設機器の計画的な更新
VI 地域の活力を生かした村づくり	事業の内容
農業の振興	米の全袋検査や農作物のモニタリング調査の実施と関係機関等とのキャンペーンを行い農産物の安全性をPR
農業経営の支援	農業の活性化のため、農業者と座談会等を実施
商業の支援	商工会プレミアム商品券発行の補助支援
企業誘致と雇用の確保	新卒者雇用創出の企業訪問

平成25年度の村づくり

「みんなが主役 笑顔あふれる 美しきなかじま」をめざして

原発事故による農産物の風評被害払拭に向けて



中島村の基幹産業である農業を原発事故以前の状態に一日でも早く取り戻せるよう今後とも努力します。また、農業の再生と更なる振興をはかるとともに、中島村の農産物に対する安全・安心をより一層強固なものにするため、様々な施策を進めます。

元気を取り戻し、復興へ

震災からの心の解放と未来に向けての前進をテーマとして、明るく活気ある村に復興するため、震災前に行っていた「いきいきフェスタ」をさらにグレードアップさせたイベントを関係団体とともに実施します。また、商店等の活性化の一助とするため、プレミアム商品券発行に関する事業補助を予算化し、村民に親しまれる商店づくりを応援します。

太陽光発電設置に対する補助金制度を4月からスタート

再生可能エネルギーの普及促進を図り、地球温暖化防止に寄与するため、新築住宅等への太陽光発電を設置する方に対し、補助金を交付します。

人材の育成

学校教育に力を注ぎ、個々の能力を最大限に発揮できるための教育を実践し、子ども達が自由な発想のもとに勉強できる環境づくりを行っていきます。その過程として、グローバルな見地を高めるための国際理解や交流を深めるための事業を推進していきます。

放射能除染対策

平成24年度は比較的放射線量の高い滑津原地区、一部を除く吉子川方部の宅地を中心に除染を計画しましたが、平成25年度は引き続き、滑津原を除く滑津地区・松崎地区・町畑地区を除染し、原発事故前の中島村に一日でも早く戻れるよう全力で取り組みます。

第3子以降の保育料を4月から減免

4月から第3子以降児童の幼稚園、保育所等の保育料を減免します。就学前児童への子育て支援政策として、第3子以降の児童を幼稚園に就園、保育所に入所させている保護者の負担を軽減することにより、安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進します。





滑津小学校卒業式

3月22日(金)、小学校でそれぞれ卒業式が行われました。

滑津小学校(渡邊謙一校長)では男子20名、女子16名、計36名の児童が、吉子川小学校(高根勇次校長)では、男子15名、女子11名、計26名の児童が卒業しました。



吉子川小学校卒業式

春の全国交通安全運動

4/6(土)～4/15(月)の10日間
交通事故死ゼロを目指す日4月10日(水)
「ベルトした? みんなしたよが 合言葉」

子どもと高齢者の交通事故防止

通園、通学する子どもたちを交通事故から守ろう!

家庭や地域のおとなが手本となって、基本的なルールやマナーを教え、交通安全意識を高めていきましょう。

高齢者が安心して外出できる
安全な交通社会を作ろう!

交通事故死者数全体のうち、高齢者が約半数を占めています。ドライバーの皆さんは、思いやりのある安全運転を心がけましょう。

小中学生に反射タスキ

村交通安全協会(木村秋夫会長)は、村内の各小中学生に「夜間、交通事故にあわないように」と反射タスキ290本を贈りました。

贈呈式は、2月19日(火)に吉子川小学校校長室で行われ、会長から児童代表3名に反射タスキを手渡しました。



別れと旅立ちの時

村内の幼稚園、小学校、中学校で卒園式・卒業式がそれぞれ行われました。かけがえのない仲間やお世話になった先生方とのすばらしい思い出を胸に学び舎を巣立ちました。



3月13日(水)、中島中学校(杉内聡恵校長)で卒業式が行われ、男子33名、女子30名、計63名がたくさんの思い出を胸にこれから始まる新しい生活へと、それぞれ夢に向かって旅立ちました。



3月18日(月)、中島幼稚園(鈴木愛子園長)で卒園式が行われ、男子22名、女子23名、計45名の卒園児がこれから始まる、あこがれの小学校に夢ふくらませ、元気に巣立っていきました。



東日本大震災から2年

災害対策本部では、東日本大震災で犠牲となられた方々に対して哀悼の意を表するとともに、ご冥福をお祈りするため、3月11日の地震が起きた、午後2時46分に防災無線によりサイレンを鳴らし、黙とうを捧げました。

また、役場庁舎前、生涯学習センター輝ら里、各校等において弔旗掲揚いたしました。



下校前、黙とうする滑津小学校の児童

西郷ダム災害復旧工事完了

東北農政局願戸川農業水利事業等担当事務所

平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」により、亀裂等の被災を受けていました「西郷ダム」の直轄災害復旧が完了しました。

ダムの貯留については平成25年2月1日から開始しており、4月下旬からは2年ぶりに2,418haの受益地で従前によるかんがい用水の利用が可能となります。この間、西郷ダム利水者の皆様には大変ご不便とご迷惑をお掛けしました。この場をお借りして感謝申し上げます。



復旧完了状況
(H25.1/ ダム左岸天端部より撮影)

被災状況
(3.11震災直後/ ダム左岸天端部より撮影)



平成25年4月1日から児童クラブは、環境改善センターで開所いたします。

震災の影響で保健センターにて開所していましたが、環境改善センターの工事が終了しまして、4月1日からは環境改善センターで開所いたします。

連絡先は 改善センター
電話 ☎52-2193
住所 中島村滑津字二ツ山75

来所の際は、入口は施錠してありますのでインターホンをご利用ください。

※ 春休み中は7時30分から18時30分まで開所しています。

4月8日は9時から、4月9日からは12時30分からの開所になります。

※ クラブに関する問い合わせは環境改善センター、もしくは生涯学習課(52-2503)をお願いします。

中島村公共施設における放射能測定値

◆単位は、マイクロシーベルト/h 月曜日から金曜日測定。測定時間は、9時～11時。測定の高さは地上から50cm。

◆放射線量データについては主な施設に掲示しています。また、ホームページでは毎日のデータを公表していきますのでご覧ください。

月日	曜日	天候	役場 駐車場	松崎 ふれあい センター	小針 公民館	代畑 公民館	岡ノ内 公民館	元村 コミュニティ センター	浦原 ニュー タウン	童里夢 公園 駐車場	童里夢 公園 芝	浦原 公民館	二子塚 ふれあい センター	原山 集会所	川原田 ふれあい センター	町畑 公民館
3/1	金	曇り	0.10	0.10	0.11	0.14	0.11	0.13	0.15	0.11	0.17	0.14	0.12	0.13	0.15	0.11
3/15	金	晴れ	0.13	0.11	0.11	0.15	0.13	0.12	0.16	0.10	0.15	0.15	0.13	0.14	0.15	0.12

月日	曜日	天候	遼久保 公民館	大泉坊 ふれあい センター	保育所	保健 センター	幼稚園	滑津 小学校	吉子川 小学校	中学校 グラウンド	改善 センター	生涯学習 センター 輝ら里	滑津地区 処理場 わき	御蔵場 住宅	二ツ山 住宅
3/1	金	曇り	0.12	0.19	0.12	0.15	0.10	0.09	0.11	0.11	0.22	0.17	0.08	0.14	0.11
3/15	金	晴れ	0.12	0.18	0.13	0.12	0.13	0.10	0.10	0.11	0.20	0.19	0.09	0.13	0.12

二子塚で火災防御訓練

中島村消防団と矢吹消防署泉崎・中島分署による合同火災防御訓練を、2月24日(日)午前8時から、二子塚農圃付近で実施しました。

火災が発生しやすい時期を迎えるため、春の火災予防運動の一環として、迅速な消火活動と地域住民への防火意識の向上を図ることを目的として行われ、第2分団を中心に中継送水や一斉放水、命令伝達訓練などを実施しました。



自衛隊入隊予定者激励会

3月12日(火)、自衛隊入隊予定者激励会が村役場内において開催されました。

水野谷憲彦さん(川原田・学法石川高等学校卒)は、3月30日から自衛官候補生として、陸上自衛隊郡山駐屯地に入隊しました。

激励会では、村長が「国民の安全安心のために活躍されることを期待します。」と激励。水野谷さんが「入隊後、もしまた東日本大震災のような災害が発生した場合は、一生懸命救助をしていきます。」と力強い決意の言葉を述べました。今後のご活躍をこ期待申し上げます。



健康教室を各地区で開催

毎年恒例となっている健康推進員による健康教室が、各地区の公民館等で開催されました。

平成24年度は12月から3月まで、村内9箇所ですべて18回開催され、歌やゲーム、健康体操などの内容で、終始笑顔や笑い声の絶えない楽しい教室となりました。



福祉センター温泉利用券の内容が変わります

福祉センター温泉利用券配布事業として、村内の65歳以上高齢者へ利用券を配布させていただいておりますが、多くの利用者の要望を受け、25年度より次のおり内容を変更し、新たな形で事業を実施することになりました。今後とも、多くの村民の方々のご利用をお待ちしております。

▶利用券の配布については次のとおりです。

【利用券配布対象者】

▷4月1日現在(基準日)住民である方(基本1人1枚)

▷小学生以上の方(小学生以下は無料)

▷ただし、65歳以上の高齢者に限り、複数枚の配布を予定しております。

【利用時の注意】

▷利用券は、利用者指定ではありませんので、家族どなたでも使用可能です。

▷小学生の方が利用する場合は、受付窓口で係員へ申し出ください。

▷1枚につき1回の利用です。

▷紛失等の際の再発行はいたしませんので、保管は自己責任をお願いします。

●お問い合わせは、保健福祉課 ☎52-2174

住宅用太陽光発電システム設置費用の一部を補助

中島村では、新エネルギーの有効利用を促進し、地球温暖化防止に寄与するため、住宅用太陽光発電システムを設置する方に対して、予算の範囲内で補助金を交付します。

▶補助対象者 下記のすべてに該当する方

- ・村内に住所を有する方又は居住する予定の方
- ・村内に自ら所有し、居住する住宅システムを設置した方又は自ら居住するために村内にシステム付きの新築住宅を購入した方
- ・村税を滞納していない方
- ・過去に村から同様の補助金の交付を受けていない方
- ・太陽光発電余剰電力の受給契約を結ばれている方

▶補助金の額 太陽電池モジュールの最大出力の合計値に3万円を乗じて得た額とし、12万円を限度とします。

▶申請手続き 電力事業者と受給契約後、補助金申請の提出が必要です。なお、この補助事業は、4月1日以降に電力事業者と受給契約を締結した方が対象となります。

●お問い合わせは、企画振興課 ☎52-2113



保育所の子ども達がディサービスを訪問

保育所べんぎん組(2歳児)の子ども達が、ディサービスを訪れ、2月22日(金)はヨサコイを、3月11日(月)は「大きなかぶ」の劇とダンスを披露しました。

ディサービスのお年寄りも、子ども達の姿を見て、口々に「かわいいねえ」と笑顔がこぼれました。そして一生懸命な子ども達のかわいい姿に笑顔で拍手、でもうれしくて思わず涙…でした。「来てくれてありがとう」「涙が出ちゃったよ」と声をかけ、子ども達は「おじいちゃん、おばあちゃん、お元気で」「また来ます」と元気に答えました。

保育所では、お散歩などの機会に福祉センターを何度も訪れており、それが今回の交流に繋がりました。

この日を楽しみにして「どんなことを披露するか」考えてきたという保育所の子ども達。普段の生活では出会わない高齢者の皆さんとの交流で、たくさんの方々から「上手だったよ」「よく覚えたね」と褒められたことが自信となり、保育所までの帰り道、「ハッピーだね」と元気をもらって帰って来ました。

「もうすぐ幼稚園」親子自由参観

幼稚園に4月から入園する親子を対象として、2月26日(火)に未就園児親子自由参観が行われました。

参加した子ども達は、遊戯室で自分の名前を呼ばれると、元気に返事をしました。

「手をたたきましょう」の歌を歌い、大型絵本を見た後、保育室に移動しました。

保育室で年少児と一緒に手遊び歌を歌い、先生と年少児に作り方を教えてもらいながら、望遠鏡を作りました。

帰りに年少児がつくったネックレスのプレゼントをもらい、さようならのあいさつをして帰りました。



65歳以上のシニア世代の方！ 楽しくアンチエイジングしてみませんか？パート2

※アンチエイジングとは…老化を防止すること。
多く医療・美容などでいう老化防止。抗老化。(広辞苑第6版より)

中島村では、65歳以上のシニア世代の方を対象に、いつまでも若く、健康的な生活を送ってもらいたいという願いから、各種教室を開催しています。

- ◆個人に合わせた運動で、スタイルアップ、筋力アップを目指す教室
- ・筋力スマイルクラブ
- ・元氣アップ教室
- ◆脳の活性化を働きかける教室
- ・脳力アップ教室
- ◆お口の美を高める教室
- ・お口の健康教室

今月号は、脳力アップ教室の紹介をします。

《脳力アップ教室》

今や認知症は10人に1人(平成23年患者調査より)の時代となっています。認知症予防は、40代から始める方が良いとされています。脳力アップ教室は、一緒に参加している仲間とともに脳の血流を増加させる有酸素運動であるウォーキングを中心に行う教室です。毎年、6月から開始し、週

1回のペースで、約4か月間行います。その後は仲間とともに自主グループとして、ウォーキングだけでなく、趣味活動等を通して、楽しく脳を活性化していきます。現在、参加している方々の感想を紹介いたします。



【感想】

ファシリテーター(先導者)スタッフ、仲間達と南湖公園をウォーキングし、そこで撮った写真を使って、紀行文を作ったり、私の指導で、みんなとアメを作ったりと良い思い出ばかりです。これからも、仲間達と活動を続けていきたいと思っています。
伊藤 勝さん

教室に参加して、歩数の記録や確認をすることで、頭の回転がよくくなりました。皆さんもぜひ参加して、パワーをもらってください。
小林 シゲさん



脳力アップ教室は、今月号のチラシで参加者を募集しています。参加を希望する方は、チラシ裏面の申込書に記入し、役場保健福祉課までお申し込みください。
なお、不明な点は役場保健福祉課までご連絡ください。
(☎522174)

【平成25年度の各種教室の参加者募集について】
◆筋力スマイルクラブ
今月号のチラシにて、参加者を募集します。

◆元氣アップ教室
3月に調査した基本チェックリストで運動機能低下に該当した方に、8月頃個別通知します。

◆お口の健康教室
3月に調査した基本チェックリストでお口の機能低下に該当した方に、8月頃個別通知します。

どの教室も、男女問いません。少しでも興味をもたれた方は、ふるってご参加ください。友達を誘ってもいいです。何にでも興味をもって、挑戦することは、心と体のアンチエイジングにとっても効果のあることです。
いつまでも若いねって言われる人が多い、元氣な村にしていきたいでしょう！

アルカディア友の会・クラウン大学との交流事業 「世代交流教室 (わかし遊び)」を開催

世代間交流事業である「わかし遊び」は、2月23日(土)、生涯学習センター輝ら里で実施しました。

アルカディア友の会・子ども教室・児童クラブの子ども達34名と、高齢者学級「クラウン大学」の23名の皆さんが参加しました。

おはじきやお手玉、あやとり、カルタ取り、けん玉、メンコ、こま回しなど今ではあまり見られなくなった遊びを子ども達と高齢者の皆さんと一緒に楽しみました。

初めはお互いに緊張していましたが、次第に融け合い、笑い声を立てながら夢中になって遊んでいました。けん玉やこま回しを上手に出来るようになり大喜びをする子どももいました。

わかし遊びを通して、地域の子ども達と高齢者との交流の場ができ、意義深い事業になりました。高齢者の方々に



は、地域の子ども達と関わることのできる機会だと喜んでいました。

なお、アルカディア友の会は年11回の事業すべてが終了し、同日、解団式を行いました。4名の会員に協働賞を授与しました。

輝ら里読書推進事業 「読書は心の栄養です」

数ある図書の中から、児童自身が本を選ぶことは、大変重要なことです。

輝ら里図書室では、輝ら里読書推進事業として、子ども達に沢山の本を読んでもらう為に毎年、たくさんの本を読んだ人を表彰しています。今年も、昨年の四月から今年の二月までに五十冊以上を

読んだ子ども達を表彰しました。表彰された方は左記のとおりです。(対象者 幼児・幼稚園・小学校・中学校)

- ・ 幼児 岡谷凛珠・蛭田優斗・高久小柚希・瀬谷菜々子
- ・ 幼稚園 塚澤希望・ウオード琴乃・渡邊煌兜・蛭田優香・有松樹莉
- ・ 大越蒼泉・水野谷風歌・水野谷駿・小松晃輔・小室萌果
- ・ 入山結希菜・小針乃愛・斎藤凜ノ介・高久航司郎
- ・ 小学校 一年 円谷来夢・小室陽時・島山凛々香・中澤爽・吉田菖星 二年 大越蒼汰・蛭田優雅・志賀陽・小松紗耶 三年 吉田祥平・有松優斗・島山海悠 五年 小針愛美 六年 遠藤梨々花
- ・ 中学校 二年 野内彩希
- ・ 幼稚園・小学校(村外) 根本莉子・入野田絆菜

ふくしま駅伝中島チーム 今年の駅伝に向けて 「合同練習開始」

第24回の駅伝においては、選手のカンパリにより、駅伝参加以降、2度目の敢闘賞をとりました。今年も本番に向けて合同練習を開始しました。練習日は、毎週木曜日・午後6時から改善センターで行っています。自由参加です。今年の中島チームの選手を目指しましょう。

中島村の歴史をたどって 〔風俗・習慣〕

★盆踊り 東北地方農村における習慣としては、娯楽機関・施設のないところが多く、若者たちに最も一般的な娯楽は、何と云っても故郷に帰省した際の盆踊りである。しかし、現在の盆踊りは、どちらかと言えば、近代的娯楽と都会的生活に慣れた若者たちには、昔ほどの楽しみはなく単に形だけが受

け継がれている程度である。
★念仏供養 毎年春三月と秋九月のお彼岸に行われる念仏供養は、老人たちが最もたのしみにした行事であった。しかし、昭和38年の老人クラブ発会と社会教育の普及により、高齢者学級等の催しに参加するようになって以来、「念仏講」は自然消滅に近い状態になっている。
★献 柄 旧十月二十四日(現在は十二月一日)各部落同日に集會を開き、年間の収支決算はもちろん、年間の行事集會等の決め事を協議するために、宿回りで毎年行う慣例である。同一部落内に葬儀ができた場合、部落民相互扶助の精神で行われている。(中島村史より)

お知らせ

- 「さわやか中島杯ソフトボール大会の開催」
4月27日(土)
- 開会式 午前7時50分
改善センターグラウンド等
- 試合開始 午前8時45分
- ※雨天の場合は、4月28日(日)に順延

心配ごとや悩みごと相談

—福島県高齢者総合相談センターでは—

高齢者やその家族が抱えている心配ごとや悩みごとの相談を電話、面接、手紙又はメールで受け付けています。また、専門家による法律、年金、保険、税金に関する相談もあります。

(相談は無料、秘密は厳守します。通話料は相談者負担、専門家による相談は要予約。)

☎024-524-2225

電話受付は月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで

※祝祭日及び12月28日～1月3日は休み

Eメール: choju@fukushimakenshakyo.or.jp

—認知症コールセンターでは—

認知症の症状と接し方、医療機関の受診、介護保険の利用、本人や家族の心身の問題などについて、認知症介護経験のある相談員が電話又は面接による助言などを行っています。どなたでもご相談いただけます。(相談は無料、秘密は厳守します。通話料は相談者負担。)

☎電話番号 024-522-1122

「認知症はって電話相談」

電話受付は月曜日から金曜日の午前10時～午後4時

※祝祭日及び12月28日～1月3日は休み

所在地 〒961-8141 福島市渡利七社宮111番地
(福島県総合社会福祉センター3階)
運営団体 社会福祉法人福島県社会福祉協議会

※高齢者総合相談センターと認知症コールセンターは、福島県から委託を受けて福島県社会福祉協議会が運営しています。



自衛隊幹部候補生募集

一般大学卒業者(予定者含む)を自衛隊の幹部候補生として採用するコース

▶受験資格 22歳以上26歳未満

▶受付締切 4月26日(金)まで

▶試験日 5月11日(土)

5月12日(日)適性検査(海上・航空の飛行要員)

※医師・歯科医師・薬剤師の資格を保有される方の採用もごさいますので詳しくはお問い合わせください。

●お問い合わせは、

自衛隊福島地方協力本部 白河地域事務所

☎24-0372

動物愛護「守ってほしい5か条」

1. 動物の習性等を正しく理解し、最後まで責任をもって飼いましょう。
飼い始める前から正しい飼い方などの知識を持ち、飼い始めたら、動物の種類に応じた適切な飼い方をして健康・安全に気を配り、最後まで責任を持って飼いましょう。
2. 人に危害を加えたり、近隣に迷惑をかけることのないようにしましょう。
糞尿や毛、羽毛などで近隣の生活環境を悪化させたり、公共の場所を汚さないようにしましょう。また、動物の種類に応じてしつけや訓練をして、人に危害を加えたり、鳴き声などで近隣に迷惑をかけることのないようにしましょう。
3. むやみに繁殖させないようにしましょう。
動物にかけられる手間、時間、空間には限りがあります。きちんと管理できる数を超えないようにしましょう。また、生まれる命に責任が持てないのであれば、不妊去勢手術などの繁殖制限措置を行いましょう。
4. 動物による感染症の知識を持ちましょう。
動物と人の双方に感染する病気(人と動物の共通感染症)について、正しい知識を持ち、自分や他の人への感染を防ぎましょう。
5. 盗難や迷子を防ぐため、所有者を明らかにしましょう。
飼っている動物が自分の者であることを示す、鑑札・狂犬病注射済票や名前や電話番号などの入った名札、マイクロチップなどの標識を付けましょう。

第5回「大昭和祭り」

昭和の賑やかな町並みと人々の活気、心癒される時間の中で「いつの時代も変わらない人と人の触れ合い」と通じ、参加した全員に感動を、そして夢と希望をお届けするために、今年で5回目となる大昭和祭りを開催します。

▶開催日 4月29日(月)昭和の日 10時～17時

▶開催場所 白河市大工町、新蔵町周辺

▶入場料 無料(一部ブースは有料)

▶駐車場 市立図書館、JRB白河駅北側

▶開催内容

- ①「装」華やかで賑やかな街の演出(レトロ看板、クラシックカー展示等)
- ②「楽」活気あふれる人々の創出(チンドン屋、バナナの叩き売り、紙芝居等)
- ③「食」懐かしい匂いと味の再現(紅白饅頭、軽トラ市、飲食ブース等)
- ④「遊」懐かしくて楽しい遊び場所の設置(福引・ペーゴマ・金魚すくい等)

●お問い合わせは、公益社団法人白河青年会議所事務局

☎22-8289(土日祝祭日を除く10時～16時)

小学生～高校生のための夏休み海外派遣参加者募集

文部科学省所管の財団法人・国際青少年研修協会では、10事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。お一人でご参加になる方が8割以上、初めて海外へ行かれる方が6割以上のご参加ですので、事前研修会では仲間作りから丁寧に指導いたしますので、安心してご参加いただけます。

▶内容 ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など

▶派遣先 米国・英国・豪州・カナダ・サイパン・カンボジア・フィジー

▶日程 7月25日(木)～8月13日(火)8日間～18日間(事業により異なる)

▶対象 小3～高3(事業により異なる)

▶説明会 全国14都市、5月下旬(入場無料・予約不要)

▶参加費 22万8千円～57万8千円予定(共通経費は別途)

▶締切 6月3日(月)及び10日(月)(事業により異なる)

●お問い合わせ・資料請求は、(財)国際青少年研修協会
☎03-6459-4661 Fax03-6459-4633



野鳥の捕獲や飼育はできません

メジロやホオジロをはじめとする野鳥の捕獲や飼育は「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」により原則として禁止されています。

野鳥は昔から鳴き声を楽しむために飼育されてきましたが、現在は愛がん目的のために野鳥を捕まえることも飼うこともできません。

野鳥のさえずりは自然のなかで楽しんでください。

●お問い合わせは、福島県自然保護課

☎024-521-7210

福島県東南地方振興局 県民環境部 県民生活課

☎0248-23-1548

農業集落排水処理施設使用料減免申請

仕事や学校、施設への入所等で中島村に住民登録したまま村外(村内仮住まい含む)に在住している方について、使用料の減免を受けることができます。

減免を希望される方は、申請の手続きをしてください。

◆減免金額

減免により一人当たり月額400円が減免されます。

◆提出書類 減免申請書、下記の添付書類

・学生の場合 学生証のコピー又は在学証明書

・施設への入所及び病院への入院の場合

入所・入院証明書

・転勤等により村外に住んでいる場合

会社からの証明書及びアパート等の契約書(写し)

・震災により村内外に仮住まいしている場合

アパート等の契約書(写し)

◆提出場所 中島村役場・建設課

※世帯人員に異動がある場合は、使用人員変更届を提出しなければなりません。

算定基準

◆一般家庭 ▶1世帯あたり 2,000円
(1ヶ月あたり) ▶世帯人員1人につき 400円

※算定例

1世帯2,000円+(400円×世帯人員4人)
×消費税5%=3,780円

使用料については、2ヶ月に1度の納付となりますので、この場合は7,560円となります。

●お問い合わせは、建設課 ☎52-3485



NHK学園通信講座 受講生募集中!

NHK学園では、生涯学習通信講座の受講者を募集しています。まずは、無料の案内書をご請求ください。

▶募集内容 通信講座受講者

▶受付期間 通年

●お問い合わせは、NHK学園

☎042-572-3151(代表)

案内書請求フリーダイヤル 0120-06-8881

休日救急医療・歯科当番医表

※当番医表が変更になることがありますので、新聞等で確認してください。

診療日	小児科 午前9時～午後5時	内科・外科 午前9時～午後5時	白河歯科医師会 午前9時～午後5時
4月7日(日)	おかざきクリニック ☎23-2551	明溪醫院 ☎27-3060	国馬歯科医院 ☎45-2781
4月14日(日)	岡崎小児科内科医院 ☎23-7811	小針医院 ☎42-2366	小林歯科医院 ☎28-3691
4月21日(日)	関医院 ☎23-3003	さかの整形外科クリニック ☎24-5111	斎須歯科医院 ☎32-4347
4月28日(日)	樋口小児クリニック ☎42-2040	佐藤循環器科内科クリニック ☎24-3211	泉崎歯科医院 ☎53-2945
4月29日(月)	みうら小児クリニック ☎28-1001	すずき内科クリニック ☎24-4114	酒井歯科医院 ☎42-2303

※小児平日夜間救急外来は平成25年3月31日で終了いたしました。

「広報なかじま」に掲載する お子さんの写真を募集!

「すくすく成長中!」で紹介するお子さんの写真を募集します。

▼対象 村内在住の3歳くらいまでのお子さん
お子さんの写真の裏にお子さんの名前(ふりがな)、性別、生年月日、年齢、住所、お父さんとお母さんの名前(ふりがな)、連絡先、コメント(30字程度)を記入し企画振興課に持参、郵送またはメールで提出して下さい。

【Eメールkouhou@vill-nakajima.jp】

●お問い合わせは、企画振興課

☎52-2113

はかりの定期検査

はかりは、使用している間に精度に狂いが生じる場合があります。このため、商店や工場、病院などで取引や証明に使用する「はかり」は、計量法によりその正確性を確認するため検定証印のついた「はかり」を使用し、2年に1回の定期検査を受けなければなりません。

前回受検されていない事業所(新たにはかりを購入された事業者も含む)は、役場企画振興課へご連絡ください。

●お問い合わせは、企画振興課

☎52-2113



全村一斉クリーンアップ事業

4月28日(日)実施予定です。

ご協力をお願いします。

※詳しくはチラシでお知らせいたします。

アンティ先生の英語教室「間違いやすい英語をやり直そう!」

A B C D E

U V W X Y Z

「みる」には「見る」、「観る」の漢字があります。英語にすると「see」、「watch」、「look」になります。三つの単語は同じ「みる」の意味でも使い方は違います。

例えば、

What are you doing?

何しているの?

I'm watching a baseball game on TV.

テレビで野球の試合を観ています。

I'm looking at this picture.

この写真を見えています。

「watch」の場合は動画やスポーツなどを観たりする時に使います。

「look」の場合は物をじっと見たり、観察する時に使います。

Can you see that bird in the tree?

あの木にいる鳥を見えますか?

Yes, I can see it.

はい、見えるよ!

「see」の場合は受け身的で、目の前の物が見える時に使います。

Point

理解できた時(頭の中で見えた時)にも使います。

I see! わかった!



See you next time!
Andy



F G H I J K L M N O P Q R S T

☆ 図書室だより ☆

4月図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	×	○	○	○	○	○
7	8	9	10	11	12	13
○	×	○	○	○	○	○
14	15	16	17	18	19	20
○	×	○	○	○	○	○
21	22	23	24	25	26	27
○	×	○	○	○	○	○
28	29	30	5/1	5/2	5/3	5/4
○	×	○	○	○	×	×

○開いている日 ×お休みの日

利用案内

◆開館日 火曜日～日曜日 午前10時～午後6時
(正午から午後1時までには閲覧のみになります。)

◆休館日 毎週月曜日・祝日・年末年始・特別整理期間

◆図書の出借 一人5冊まで、15日以内

文芸のひろば

雪原をころがる山風こえもなく

頬を撫でつつ春を誘う

夜廻りの消防車の音達のけと

その温もりの心に木魂す

いただきし友の賀状の添書きに

真心を流しほのぼの温む

電車を叩き確定申告を

やっと終えたり花屋に向かう

八代 陽子

後藤 淑子

鈴木 恵子

高山 ヒサ子